



## 『1社1技術』紹介

### (株) 土屋合成



エンジニアプラスチック（LCP、PEI等）の微細穴加工、超精密加工を得意としています。

この度選定された技術は**高精度プラスチック製ギヤの加工技術**です。

従来よりプラスチック製ギヤはPOM（ポリアセタール樹脂）が主流でしたが、樹脂の特性により、高精度、高耐熱性、難燃性、寸法安定性などが悪い状況でした。

その問題点をいろいろな特性を持つ樹脂材料を使い、その特性にあった金型技術と成形技術により高精度ギヤの加工をハイサイクルにて生産することが実現しました。

### (株) 土屋合成

- 住所 群馬県富岡市宇田22-2
- 電話番号 0274-64-5252
- FAX番号 0274-64-1094
- URL <http://www.tsuchiya-gousei.com>
- E-mail [tgs@tsuchiya-gousei.com](mailto:tgs@tsuchiya-gousei.com)
- 代表者名 土屋 直人



## 『1社1技術』紹介

### (有) 繭家

繭家の思い…100%繭で作られた「まゆパフ」は、ただ繭をほぐして固め直したように見えるかもしれませんが。

しかし、繭のタンパク質を自然のまま生かすために、製法特許で、ひとつずつ丹念に手作りしてあるのです。

シルクによるスキンケア、最近では、様々なカタチで手にすることができます。

しかし、原始的に見える「まゆパフ」は、最もナチュラルに、そして、シルクの持つ力と、やさしさを、最大限に味わうために達した、ひとつの結論です。

蚕の管理や飼育法の完成された日本産シルク原料は、その質において世界の頂点にあることは間違いありません。

田舎の民間療法のような発想で生まれた「まゆパフ」ですが、県内で製造されたものの本当の良さを実感できるものと自負しています。

この度選定された技術は**皮膚摩擦用具（絹のパフ）**です。

現在、繭（絹）は、衣料から医療、化粧品、食品などの異分野への応用の研究が活発化しています。

そのキーワードはシルクタンパク質です。

繭は97%のタンパク質から成るものですから、そのタンパク質のフィブロインとセリシンの性質に着目し、タンパク質の変性を利用して、酸性やアルカリ処理とその後の加熱などの方法により、繭糸の構造を変化・固定させて一定の形状に成形もします。

使用時に水分を含ませることによりスポンジ状となり、水分に溶けたシルクアミノ酸が肌に潤いを与えます。



### (有) 繭家

- 住所 群馬県富岡市宇田49-1
- 電話番号 0274-62-2269
- FAX番号 0274-62-0736
- URL <http://www.mayuya.co.jp/>
- E-mail [silk@mayuya.co.jp](mailto:silk@mayuya.co.jp)
- 代表者名 小島 篤